

北秋田市民歌の歌詞が決定

市民歌制定委員長が津谷市長へ報告

北秋田市民歌

作詞 岡部剛機
補作 市民歌制定委員会

一、空を仰げば 森吉の
峰は気高く そびえ立つ
若い力と 人の和で
幸せ築き 進み行く
ああ 誇らしい 北秋田
希望に輝く ふるさとよ

二、水はきらめく 米代と
阿仁の流れが つむぐ夢
めぐる季節も 鮮やかに
豊かな恵み 幸を呼ぶ
ああ 麗しい 北秋田
命を彩る ふるさとよ

三、浪漫漂う 縄文の
遙かな歴史 受け継いで
理想抱いて はずむ声
文化の花も 咲き香る
ああ 愛おしい 北秋田
未来へ羽ばたく ふるさとよ

北秋田市民歌制定委員会の亀谷健樹委員長が、10月31日、市役所を訪れ、同委員会が選定した市民歌の歌詞を津谷市長に報告しました。

市民歌の制定については、平成26年度に予定している市政施行10周年事業に合わせた市民歌の公表を目指し、昨年の12月26日に北秋田市民歌制定委員会が設置され、これまで検討されてきました。

歌詞については、今年の7月1日から9月30日の期間で募集をしたところ50件の応募があり、10月29日に開催された制定委員会での審査の結果、岡部剛機さん（奈良県）の歌詞が最優秀賞に、築瀬均さん（湯沢市）、種山定文さん（山梨県）、福原勝紀さん（北秋田市）の3氏が優秀賞に選ばれました。

この日、報告に訪れた亀谷委員長は、最優秀作品を津谷市長に手渡し「全国から50編の応募があり、作者の名前などは見ずに厳正かつ慎重に検討した結果、この作品を最優秀賞に決定しました。一部、制定委員会に補作していますが、作者にもすで

に了解を得ています」などと報告しました。また、審査の基準について「小学校の中学年以上の人が、読んで理解のできる歌詞であることと、格調が高く、歌いやすい歌詞にした」と考え選定しました。また、今回の応募作品を見ると『大野台』、『伊勢堂岱』、『マタギ』、『大太鼓』という固有名詞が多くありましたが、北秋田市全体のバランスを考えると、歌詞にはできるだけ入れない方が良いという方向で話し合いました」などと説明。

報告を受け、津谷市長は「北秋田市の姿を表し、市民が夢と希望を持てる歌詞を選ぶということで、大変ご難儀をお掛けしました。旧町や各

地域の歴史や文化は大事にしていかなければなりません。そうしたものを歌詞に入れていくと、合併した北秋田市という全体の一体感が薄れてしまうのではという心配がありました。市民歌は北秋田市の融和と、これから市を支える若い人が希望と夢をもってもらえるための励ましの歌でもあると思っています。歌詞を



▲最優秀作品を津谷市長へ手渡す亀谷健樹制定委員長

決定いただき大変ありがとうございます」などと感謝を述べました。

今後は、作曲者として応募いただいた27人に今回決定した歌詞を送り、平成26年1月31日までに作曲していただきます。その中から選定委員会で選考し、平成26年3月中の完成を目指します。

最優秀賞の岡部さんは、歌詞について「未来へと羽ばたく活気あふれる北秋田市の姿を、北秋田市の風景の中に織り込み、表現したものです。幅広い世代の皆様に想いが伝わるように出来るだけシンプルな言葉を多用しています。そして、夢を抱いて希望に輝く北秋田市の姿が、浮かび上がるような市民歌に仕上げました」とコメントをしています。



▲協定を締結し握手を交わす、津谷市長と八巻秀雄鷹巣郵便局長

安心・安全目指し郵便局と連携

「高齢者安心サポートに関する協定」調印式

市内15郵便局と市の「高齢者安心サポートに関する協定」の調印式が10月31日、市役所で行われ、高齢者が安心して暮らせる環境づくりを推進するための協定を締結しました。

協定は、郵便配達時や郵便局での窓口対応の際に、郵便物や新聞が3日以上郵便受けなどに溜まっている場合や振り込み詐欺の疑いがある場合、鷹巣郵便局を通して市役所や警察署、消防本部などの関係機関へ連絡するものです。

これまで、郵便配達時における見守り協定を市町村と締結している事例はありましたが、これに加えて、

窓口対応時の内容を盛り込んだ協定を締結したのは、東北地方では当市が初めてです。

調印式には市と郵便局の関係者10人が出席し、津谷市長と市内郵便局を代表して八巻秀雄鷹巣郵便局長が協定書に署名しました。

調印後、津谷市長は「市の高齢化率は9月末現在37・77％。悪徳商法などから高齢者を守る見守り活動の推進が重要な課題です。平成17年には郵便局と災害時における相互協定に関する覚書も締結しており、災害時はもとより、市民が安心して安全に暮らせるまちづくりを目指している市のパートナーとして、今後とも一層の連携を図っていきたい」などあいさつ。

続いて八巻局長は「市内には簡易郵便局を除き15郵便局があり、その中で郵便配達に約50人、貯金や保険などの個別訪問活動に約10人、窓口対応に約40人の合わせて100人の社員が業務に携わっています。この郵便局のネットワークを最大限に活用し、安心して暮らせる環境づくりにお手伝いをしていきたい」などと述べました。

市長ダイアリー

◇10月16日～11月15日

10月16日(水)▽平成25年北秋田市議会第5回臨時会(議事堂)

18日(金)▽平成25年度北秋田市花だんコンクール表彰式(中央公民館)

▽合川中学校生徒ほか「合川まこと火交流プロジェクト2013」報告(本庁舎)

19日(土)▽「大綱引き大会2013」開会式(銀座通商店街)

22日(火)▽第2回秋田内陸地域公共交通連携協議会(阿仁山村開発センター)

24日(木)▽小森大清水会ほか全国老人クラブ連合会活動賞等受賞報告(本庁舎)

25日(金)▽大沢・田沢会館合同完成祝賀会(栄公民館)

26日(土)▽第7回北秋田市産業祭開会式(鷹巣体育館)▽自由民主党秋田県連農林水産業・地域の活力創造本部による政策説明会(秋田市)

27日(日)▽現代詩の祭典次期開催地引継セレモニー(山梨県笛吹市)

30日(水)▽日治道秋田県北部期成同盟会H25秋期合同要望(東京都)

11月2日(土)▽藤里町町制施行50周年記念式典(藤里町)▽出川禮一さん「信頼・友情の八十年」出版を祝う会(中央公民館)

5日(火)▽合川北地区自治会長会行政報告(サンシャインあいかわ)

6日(水)▽秋田県・市町村協働政策会議総会(秋田市)▽平成25年度秋田県知事と市町村長との行政懇談会(秋田市)

7日(木)▽12月補正予算市長査定(本庁舎)

8日(金)▽定例記者会見(本庁舎)▽綴子地区行政懇談会(綴子基幹集落センター)

11日(月)▽佐藤勝雄氏日本食品衛生協会会長表彰受賞報告(本庁舎)▽大館能代空港ターミナルビル(株)第78回取締役会(同ビル)

12日(火)▽北秋田市議会決算特別委員会総括質疑(本庁舎)

13日(水)▽第2回北秋田市チャレンジデー実行委員会(本庁舎)

14日(木)▽秋田県選出国會議員と秋田県市長会との懇談会(東京都)

15日(金)▽第9回全国どぶろく研究大会第1回実行委員会(中央公民館)